

育てよう花咲き香る 桜っ子の笑顔

——小中連携によるPTA活動——

枕崎市立桜山小学校

桜山小学校は、明治2年に創立され、今年で創立148年を迎えます。児童数149人、PTA戸数121戸の学校です。

PTA専門部は、執行部のほかに、研修広報部、生活指導部、保健体育部、施設事業部の四つの専門部が組織され、専門部長を中心に意欲的に活動しています。

卒業生のほとんどが隣接する桜山中学校へ進学します。桜山中学校と

は小一中ということもあり、PTA活動を含めた様々な教育活動において、小・中が連携して取り組んでいます。1学期には、学級の団結力を高めることを目的として、小・中PTA主催の合同ミニバレーボール大会、通称桜咲(さくさく)カップバレー大会を開催しています。学級ごとにおそろいのTシャツを着て、バレーボールを通じて和気あいあいと親睦を深めています。小・中合同で実施しています。

また、年2回行っているリサイクル活動やPTA保健部主催の普通救命講習会も小・中合同で実施しています。

リサイクル活動では、中学校の生徒が積極的に活動を手伝い、各地域から集めた空き瓶を手際よく選別し、トラックへの積み込み作業なども手伝ってくれます。中学生の活躍により、作業があつという間に終わります。

普通救命講習会も、単Pで実施すると参加者が少ないことがあります。小・中合同で実施することで、ある程度参加者を確保することができます。

さらに、年2回のPTA奉仕作業は、同じ日に時間をずらして実施しています。同じ日に実施することで、小・中それぞれに子どもがいる保護者が、中学校の作業から小

彩る「さつま黒潮きばらん海」夏祭りへの参加です。小学校1年生から中学校3年生まで、希望者を募り、総踊りに参加します。毎年、小学校の踊り連は、6年生児童が考えた振り付けをみんなで見えて参加しています。

PTA活動を小・中合同で行うことは、ただ単に効率がいいというだけではありません。小学校の保護者が中学校の先輩保護者と一緒に活動することで、PTA活動について相談したり、アドバイスをもらったりすることができ、時には、奉仕作業の合間にPTA活動の進め方を相談し、懇親会で酒を酌み交わしながら情報交換をしています。

これからも桜山小・中PTAで連携を図り、より充実した活動を展開し、桜っ子の笑顔や笑い

たいと思います。
(教頭 中川路和孝)



小・中合同で開いた普通救命講習会



中学生も大活躍のリサイクル活動

中学校の生徒が積極的に活動を手伝い、各地域から集めた空き瓶を手際よく選別し、トラックへの積み込み作業なども手伝ってくれます。中学生の活躍により、作業があつという間に終わります。

普通救命講習会も、単Pで実施すると参加者が少ないことがあります。小・中合同で実施することで、ある程度参加者を確保することができます。

さらに、年2回のPTA奉仕作業は、同じ日に時間をずらして実施しています。同じ日に実施することで、小・中それぞれに子どもがいる保護者が、中学校の作業から小